

原木及び木材製品の流通に関する見通し調査(令和6年12月実施分)

1. 調査対象 道産針葉樹原木の消費量が概ね年間1千m³以上の製材工場及び合板工場(調査対象工場数:93)
2. 調査実施時期 令和6年12月
3. 調査の内容 (原料在庫状況)前年同時期と比べた認識について選択式(「多い」「少ない」「変わらない」)により調査
(製品の荷動き)前年同時期と比べた認識について選択式(「良い」「悪い」「変わらない」)により調査

4. 企業判断指数の算出方法

$[(\text{回答全体のうち「多い」「良い」と回答した企業の比率}(\%)) - (\text{回答全体のうち「少ない」「悪い」と回答した企業の比率}(\%))] \times 100 / (\text{最大値}100 - \text{最小値} - 100)$

5. 調査結果(回答工場数:87社 / 回答率:93.5%)

【①原料在庫状況(トドマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6
R6.3	-10	<i>-2</i>	<i>-13</i>	-	-	-
R6.6	-	-19	<i>-19</i>	<i>-12</i>	-	-
R6.9	-	-	-14	<i>-20</i>	<i>-4</i>	-
R6.12	-	-	-	-28	<i>-16</i>	<i>-2</i>

原木在庫量(「林産工場動態調査」より)※月平均 (m³)

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6
当年	208,257	203,910	184,064	-	-	-
(前年)	217,366	240,658	232,595	194,394	208,257	203,910
対前年比	96%	85%	79%	-	-	-

(概況)

原木在庫は前年を下回る状況。依然として製品需要が低迷しているため、仕入れ調整の状況との声も。

(回答企業の主なコメント)

原木の入荷が少ないが、製品の動きも悪いため、不足感はない/今後冬山造材に入り入荷予定/原木流通は悪い見通しの中、単価は横ばい/運材が間に合わない/冬山造材で更に積み増しになる/

【②製品の荷動き(トドマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6
R6.3	-57	<i>-52</i>	<i>-30</i>	-	-	-
R6.6	-	-52	<i>-45</i>	<i>-45</i>	-	-
R6.9	-	-	-48	<i>-49</i>	<i>-50</i>	-
R6.12	-	-	-	-33	<i>-49</i>	<i>-40</i>

原木消費量(「林産工場動態調査」より) (m³)

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6
当年	195,992	214,229	206,252	-	-	-
(前年)	202,302	204,935	203,546	223,613	195,992	214,229
対前年比	97%	105%	101%	-	-	-

(概況)

原木消費量は前年を上回る状況。依然として製品の荷動き悪いが、羽柄材や2×4材などの注文出ているとの声も。

(回答企業の主なコメント)

製品は動きよくない/コストアップによる住宅着工率の悪さが出ている/荷動き回復見通しなし/前年同時期と比べ5割から7割程度/合板材の動き悪い/製材流通は悪い中、単価下落が懸念される/

【③原料在庫状況(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6
R6.3	15	<i>19</i>	<i>-2</i>	-	-	-
R6.6	-	8	<i>4</i>	<i>10</i>	-	-
R6.9	-	-	2	<i>-18</i>	<i>-8</i>	-
R6.12	-	-	-	-17	<i>-15</i>	<i>-13</i>

原木在庫量(「林産工場動態調査」より)※月平均 (m³)

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6
当年	241,635	244,649	233,392	-	-	-
(前年)	195,976	235,805	251,858	227,910	241,635	244,649
対前年比	123%	104%	93%	-	-	-

(概況)

原木在庫は前年を下回る状況。在庫は改善傾向ではあるが、依然として製品需要の低迷のため仕入れ調整の状況との声も。

(回答企業の主なコメント)

新材が多く在庫量も多くなりつつある/4月以降入荷予定なし/原木流通は悪い見通しの中、単価は横ばい/冬山造材で更に積み増しになる/入荷は少ないが、製品の動きも悪いため、不足感はない/

【④製品の荷動き(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6
R6.3	-63	<i>-48</i>	<i>-27</i>	-	-	-
R6.6	-	-43	<i>-33</i>	<i>-38</i>	-	-
R6.9	-	-	-44	<i>-54</i>	<i>-55</i>	-
R6.12	-	-	-	-26	<i>-45</i>	<i>-42</i>

原木消費量(「林産工場動態調査」より) (m³)

	2024.1-3	2024.4-6	2024.7-9	2024.10-12	2025.1-3	2025.4-6
当年	177,283	190,253	190,679	-	-	-
(前年)	181,861	187,550	180,271	182,272	177,283	190,253
対前年比	97%	101%	106%	-	-	-

(概況)

原木消費量は前年を上回る状況。梱包材・パレット材・合板材は荷動き悪い状態が続き生産調整を継続する声も。

(回答企業の主なコメント)

木材製品の注文は不透明感が強く見通せない現状にある/建築材の荷動き悪いため、スギが梱包材需要に食い込みカラマツ梱包材の受注量減少/製材受注量は前年度より15%減/

道内の木材需給の見通し（令和6年12月調査分）

—令和7年2月公表—

北海道水産林務部林務局林業木材課
北海道森林管理局森林整備部資源活用第一課

原木在庫・製品荷動き 前年同時期と比較した製材・合板工場の見通し（原木及び木材製品の流通に関する調査（北海道）による）

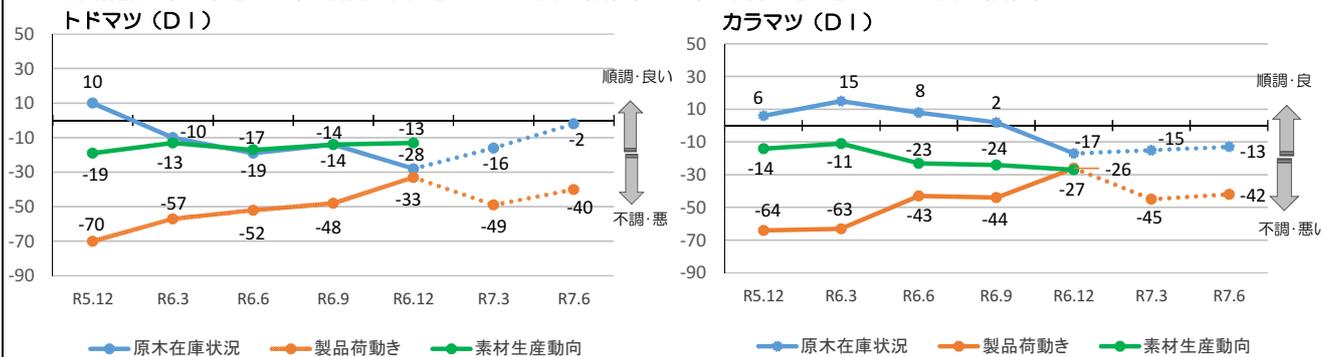
	《10~12月》	《1~3月見通し》		《凡例》
トドマツ			○製材、合板工場の「原木在庫」は前年を下回っており、1月以降は前年を下回る見通し。	《原木在庫》
			○製材、合板工場の「製品荷動き」は原木消費量での判断では前年を上回っており、1月以降は前年を下回る見通し。	
カラマツ			○製材、合板工場の「原木在庫」は前年を上回っており、1月以降は前年を下回る見通し。	《製品荷動き》
			○製材、合板工場の「製品荷動き」は原木消費量での判断では前年を上回っており、1月以降は前年を下回る見通し。	

素材生産動向 前月と比較した林業事業体の見通し（素材生産動向調査（北海道森林管理局）による）

	《10~12月》	《1~3月見通し》		《凡例》
トドマツ			○素材生産動向は、「順調」13%、「並み」52%、「不調」25%となっており、 <u>並みの見通し</u> 。	《順調》 《並み》 《不調》
カラマツ			○素材生産動向は、「順調」7%、「並み」47%、「不調」46%となっており、 <u>並みから不調の見通し</u> 。	

素材生産と製材・合板工場の原木在庫・製品荷動きのDI
 ○素材生産のDIは、前月と比較した判断指数
 ○原木在庫、製品荷動きのDIは、前年同時期と比較した判断指数 ※点線は今後の見通し

※「判断指数（DI）」＝（「順調・良い」とした比率（％））－（「不調・悪い」とした比率（％））



《参考情報》

注：回答のあった北海道登録林業事業体の数値で全道の素材生産量の合計数値ではありません。

素材生産量の推移

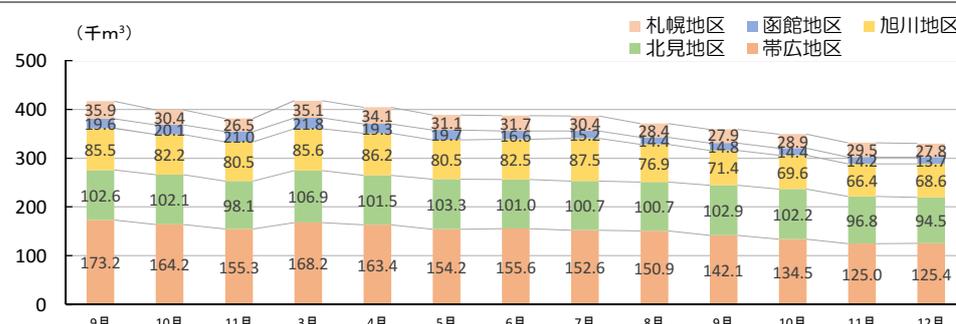
- 12月の素材生産量は、前月比14.3千m³増の158.5千m³
- 1月の素材生産量は、5.2千m³増の163.7千m³の見通しで、札幌、北見、帯広地区で増える見通し



出典：素材生産動向調査（北海道森林管理局）による

製材工場の原木在庫量の推移

- 12月のトドマツ原木在庫量は前年同月を下回り、原木消費量は前年同月を上回る見込み
- 12月のカラマツ原木在庫量は前年同月を下回り、原木消費量は前年同月を上回る見込み



出典：製材工場動態調査（北海道）による

注：道内のカラマツ、トドマツ製材工場の合計数値でR6.10~12月は速報値でエゾマツを含む

素材生産と原木在庫・製品荷動きのDI (地区別)

○素材生産のDIは、前月と比較した判断指数 ※点線は今後の見通し
○原木在庫、製品荷動きのDIは、前年同時期と比較した判断指数

札幌地区 (石狩・空知・胆振・日高)

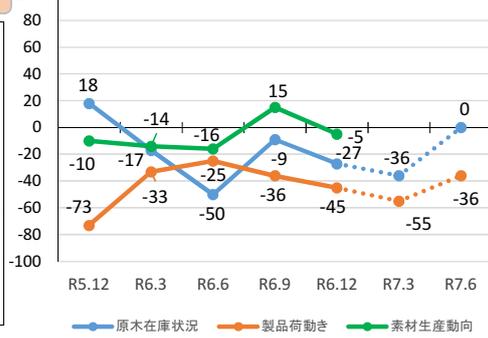
【トドマツ】

- ・素材生産は、並みの見通しに下降
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

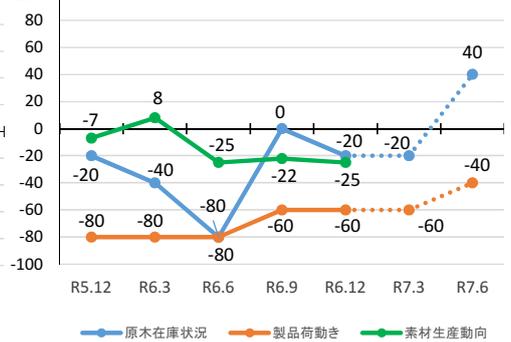
【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年並みで、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



函館地区 (渡島・檜山・後志)

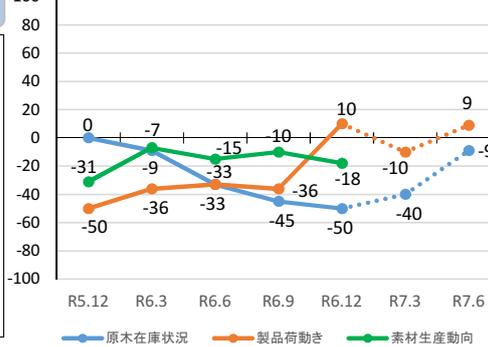
【トドマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年並みの見通し

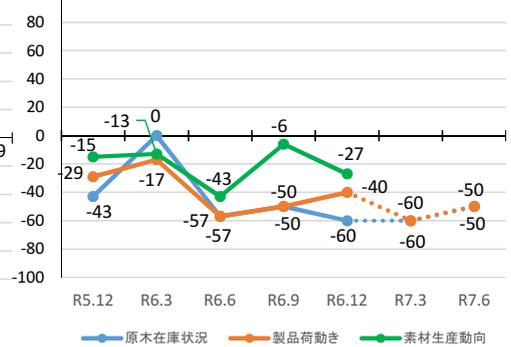
【カラマツ】

- ・素材生産は、不調の見通しに下降
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



旭川地区 (上川・留萌・宗谷)

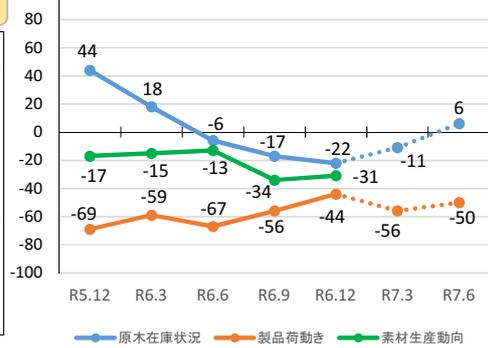
【トドマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を若干下回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

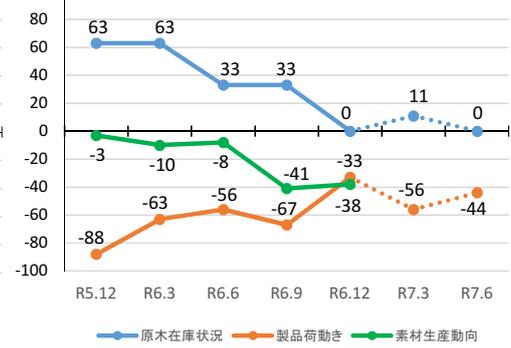
【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年並みで、製品荷動きは前年を下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



北見地区 (オホーツク)

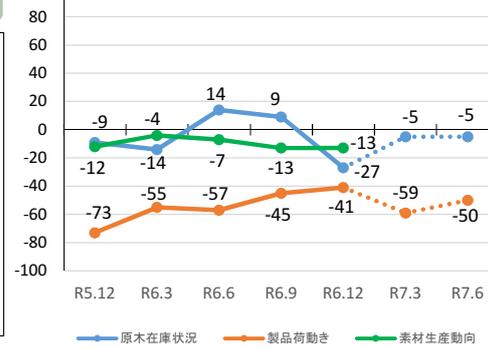
【トドマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を大きく下回る見通し

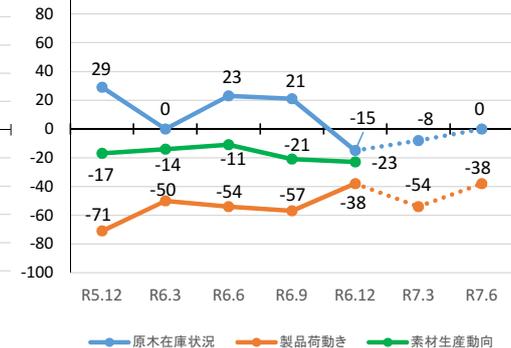
【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を若干下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)



帯広地区 (十勝・釧路・根室)

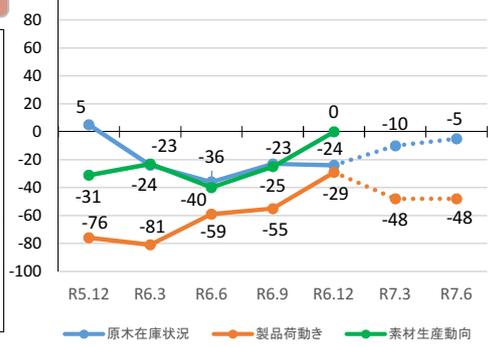
【トドマツ】

- ・素材生産は、並みの見通しに回復
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

【カラマツ】

- ・素材生産は、引き続き不調の見通し
- ・原木在庫は前年を下回り、製品荷動きは前年を下回る見通し

トドマツ (DI)



カラマツ (DI)

